



地域共生宣言

お待たせしました！ 山陰線阿川駅店舗「Agawa」オープンのお知らせ

2020年7月29日
西日本旅客鉄道株式会社
山口支社

先般よりお知らせしておりました、山陰線阿川駅における地元事業者様の店舗「Agawa」につきまして、オープン日が決定いたしましたのでお知らせいたします。

山陰線阿川駅では、老朽化していた駅待合室の新設に合わせて店舗を出店できるよう、地元事業者様と協力して取り組んでいましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により一部開業準備に遅れが発生したため、オープンを延期しておりました。

この度、開業準備が整いましたので、今年度より阿川駅に停車する観光列車「〇〇のはなし」の運転再開に合わせて「Agawa」をオープンする運びとなりました。阿川地域や山陰線沿線の食材をふんだんに用いた飲食提供、地元こだわりのお土産販売など、「Agawa」を通して山陰地域を中心とした山口県の魅力を体感していただけます！

「Agawa」のオープンにより、地域の魅力を再発見できる憩いの駅に生まれ変わった「阿川駅」を、是非お楽しみください。

1. オープン日時

プレオープン：2020年8月1日（土） 11:00

オープン：2020年8月2日（日） 11:00

※プレオープンは、豊北地域にお住まいの方及び新下関行き「〇〇のはなし」にご乗車のお客様に向けた営業となります。

2. 場所

山陰線 阿川駅 敷地内（駅住所：山口県下関市豊北町阿川水取3653）

3. 店舗事業者

株式会社 hase 代表取締役 塩満 直弘

山口県萩市にて、山口県初のゲストハウス「ruco」を経営。山陰線沿線の土地の魅力を伝えたいとの思いから、阿川駅への店舗出店を計画。

4. コロナウイルス感染拡大防止に向けた取り組みについて

- ・アルコール消毒液の設置
- ・三密回避のため、当面の間、テイクアウトのみの営業
- ・ご利用のお客様に対して、マスク着用を依頼

5. その他

- ・観光列車「〇〇のはなし」は、東萩行き・新下関行きともに阿川駅に停車いたします。下りの新下関行きでは、阿川駅にて停車時間がございますので、ご乗車のお客様にも店舗をご利用いただけます。
- ・店舗営業の詳細につきましては、下記店舗HPをご確認くださいませ。

<https://www.agawa1928.com>

【「Agawa」商品一例】

- ・米糠パンのホットドック 販売価格：700円
 - ・あがわ米の塩いなり（2つ） 販売価格：500円
 - ・山陰フレッシュジュース 販売価格：600円
 - ・棚田のハーブティー 販売価格：400円
 - ・豊北の甘酒ラテ 販売価格：400円
 - ・ソフトクリーム（季節のトッピング） 販売価格：450円
- ※ 季節や仕入れの状況により、値段を一部変更する可能性があります



▲列車を眺められるホーム目の前の店舗



▲あがわ米の塩いなり（イメージ）



▲棚田のハーブティー（イメージ）

【参考：「てみて」ロゴマークについて】

JR西日本広島支社から地域の方々に向けて鉄道事業を基盤とした地域共生を提案する姿勢を、ロゴマークとキャッチフレーズで表現しました。



「temite（てみて）」は「～してみて」から生まれた言葉。



「列車を降りてみて」「駅に寄ってみて」「改札を抜けてみて」というように、鉄道を起点に地域へアプローチすることを提案。



「行ってみて」「来てみて」「着てみて」「食べてみて」「住んでみて」「会ってみて」「やってみて」「買ってみて」というように、地域を訪れること、地域の魅力ある衣食住やヒト・コト・モノとのふれあいや体験を提案。

さらにアルファベット表記した際の「te」と「mi」には以下のような意味も込めています。

te

tell…伝える
teaching…教える
team…仲間
teamwork…共同作業
tear…感動や喜びの涙 など

mi

miracle…奇跡
million…たくさんの
mission…使命
mix…混ぜりあう など